

5. 消費税等の処理方法

消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。

[2] 貸借対照表注記

1. 有形固定資産に対する減価償却累計額は、当該各資産の金額から直接控除されており、その金額は、416,942,568円です。

2. 担保に供している資産及び担保に係る債務

(担保提供資産)

建 物 513,147,029 円

工具、器具及び備品 1,136,346 円

(担保対応債務)

長期借入金(一年以内返済長期借入金を含む) 141,650,000 円

[3] 損益計算書注記

該当事項はありません。

[4] 株主資本等変動計算書に関する注記

1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

(単位:株)

	前期末株式数	増 加	減 少	当期末株式数
発行済株式数 普通株式	26,000	—	—	26,000
計	26,000	—	—	26,000

[5] 税効果会計に関する注記

来期は収入の減少が予想され、決算において損失計上になると見込まれるため、繰延税金資産の計上は致しておりません。

[6] 関連当事者との取引に関する注記

該当事項はありません。